

講師



ポール・スミス, CFA CFA 協会 会長兼 CEO

ポール・スミスは、投資専門家における教育、倫理、優れた専門性において、CFA 協会と世界中の 13 万人の会員をリードしています。

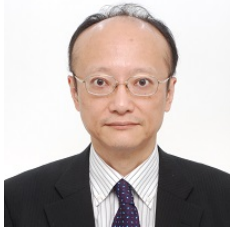
2012 年に CFA 協会に、中国とインドでの成長を監督するアジア太平洋地区の マネージング・ディレクターとして入りました。その後、世界の投資業界の主要な企業、グループ、団体との連携を行うインスティテューショナル・パートナーシップ部門を管掌しました。2015 年 1 月に会長兼 CEO に就任しました。

スミスは資産運用業界におけるリーダーシップで豊富な経験を有しており、30 年以上にわたり主要な金融センターでさまざまなポジションを歴任しています。スミスは資産運用業界におけるキャリアをオルタナティブ・ファンド運用会社、エルミタージュ・インターナショナルで開始し、11 年にわたりヨーロッパ(ロンドン、パリ、ダブリン)で重責を果たし、最後の 7 年間は会社の CEO を務めました。

1996 年に、ちょうど成長が始まったアジアに移り、バミューダ銀行(香港)のアジアでの証券サービス本部に入社しました。2001 年、ファンド・サービスのグローバル・ヘッドに昇格しました。2004 年の HSBC による同行の買収後は、香港、ニューヨークにおいて、HSBC のオルタナティブ・ファンド管理部門ヘッドとして、2,000 の運用ファンド、合わせて 250 億米ドルの運用資産額に対するサービス提供を管掌しました。

企業家としても活躍し、直近では香港を拠点とするヘッジファンド運用会社、アジア・オルタナティブ・アセット・パートナーズの創業者兼 CEO を、CFA 協会に入るまでの 6 年間務めました。アジア・インベスター誌により、アジア・ヘッジファンドにおけるもっとも影響力のある 25 人の一人に選ばれました。

18 以上に亘るアジアでの経験により、香港の AIMA(オルタナティブ・インベストメント・マネジメント・アソシエーション)のエグゼクティブ・コミッティー・メンバーとして地域の投資コミュニティで積極的に活動しました。また長年にわたり、アジアを拠点とする複数のヘッジファンドの役員を務めました。CFA(CFA 協会認定証券アナリスト)に加え、英国勅許会計士フェロー(イングランド・ウェールズ)を有し、キャリア初期にはロンドンのプライスウォーターハウスで 4 年間、監査業務を行いました。オックスフォード大学で歴史学修士号を取得しています。



神田 真人 金融庁参事官(国際担当)

東京大学法学部卒業、オックスフォード大学経済学大学院修了(M.Phil 取得)
大蔵省入省後、世界銀行審議役、主計局主計官補佐(郵政、運輸予算等を担
当)、国際局為替市場課課長補佐、大臣官房秘書課企画官、世界銀行理事
代理、主計局給与共済課長、主計局主計官(文部科学、経済産業、環境、
法務、警察、裁判所、財務予算等を担当)、国際局開発政策課長、

国際局総務課長等を経て金融庁参事官(現職)。

現在、OECD コーポレートガバナンス委員会副議長を兼務。

主著に、『強い文教、強い科学技術に向けて』、『世界銀行超活用法序説』、『対話の向こうの大学像』、『アジア経済ハンドブック』、『図説 国際金融』、『国際金融のフロンティア』、『超有識者達の洞察と示唆』等



ローレル・テオ, CFA

CFA 協会
ディレクター、ソサエティ・アドボカシー・エンゲージメント

テオはアジア太平洋地域の CFA ローカルソサエティと連携して、CFA 協会の基準・倫理規範、ならびに金融市場における誠実性の問題に関する CFA 協会の政策の位置づけ・提言について認知度を高め、これらが採用される件数を増加させることを職務としています。テオの職務は多くの場合、CFA ローカルソサエティと連携してアジア太平洋地域の規制当局、業界パートナー、メディアと協力することを前提としています。

CFA 協会奉職前はインベスターリレーションズ、および金融関係のコミュニケーション業務に従事しており、ファイナンシャル・ダイナミクス社(現 FTIコンサルティング社(ニューヨーク証券取引所上場:略称 FCN))シニアバイスプレジデント兼シンガポール支社長、プティック(特化型)コンサルティング会社のアソシエートパートナーを歴任しています。テオはエール大学を優秀な成績で卒業(人類学・中国語を専攻し優等賞を受賞)後、シンガポール・インドネシアの主要紙で政治・ビジネス記者としてキャリアをスタートしました。CFA 協会認定証券アナリストの資格を保有しています。



平野 剛

株式会社日本取引所グループ
執行役 総合企画担当

1989年に東京証券取引所に入社、2015年6月より総合企画担当執行役として、グループ全体の経営計画の策定・管理を担当。00年から14年まで、日本証券クリアリング機構の設立やOTCデリバティブの清算サービス等を含む決済制度全般の戦略企画に従事。カリフォルニア大学バークレー校経営学修士



ポール・ハンター

一般社団法人国際銀行協会 事務局長

一般社団法人国際銀行協会事務局長に2012年7月就任。国際銀行協会(IBA Japan)は日本国内で営業している外資系銀行、証券会社、駐在員事務所併せて約60社が加盟している協会組織。また、日本金融市場協議会の事務局長でもある。日本金融市場協議会は、日系金融機関5社と日本の資本市場で活動する外資系金融機関5社で構成され、日本の金融市場に影響を及ぼすグローバルな金融規制改革について金融規制当局との意見交換等を充実させる目的で設立した業界団体。

2008年から2012年まで在日英国大使館経済担当参事官として、経済、金融、貿易政策を統括。

2000年から英国金融サービス機構(FSA)に8年間勤務し、戦略、政策、リスク、調査等の業務で様々な職務に従事。

1989年から2000年まで国家統計局にて金融動向調査部長等の役職を歴任。クイーンズベルファスト大学で政治学士号を取得後、サリー大学にて研究方法論修士号を取得。英国王立統計学会の会員である。



トニー・タン、経営学博士, CFA

CFA 協会

グローバル・ソサエティ・アドボカシー・エンゲージメント・ヘッド
基準および金融市場信頼性部門ヘッド

CFA 協会のアジア太平洋地区のグローバル・ソサエティ・アドボカシー・エンゲージメント・ヘッドと基準および金融市場信頼性部門ヘッドを務めます。CFA 協会のアドボカシー、政策提言、規制当局との交流を主導しています。

タン博士は 20 年以上にわたり、国際金融市場での経験を有しています。その間、原油・天然ガス業界での資金調達プロジェクトへの参画、リスク管理問題に関して中央銀行や開発銀行等への助言、さらにグローバル資本市場での取引業務の管理を行ってきました。

CFA 協会に入る前は、ビジネススクールのインシアド(INSEAD)、シンガポールマネージメント大学、シンガポールの国立大学である Nanyang Technology 大学で非常勤として倫理やコーポレート・ガバナンスについて授業を担当しました。CFA 協会では資本市場政策委員会で積極的にボランティアとして活動を行ってきました。

西オーストラリア大学博士号。西オーストラリア大学研究修士号、ロンドン大学金融経済学修士号、CFA (CFA 協会認定証券アナリスト) 取得



福島 毅, CFA

ブラックロック・ジャパン株式会社

取締役チーフ・インベストメント・オフィサー
マネージング・ディレクター

2016 年ブラックロック・ジャパン入社。取締役チーフ・インベストメント・オフィサーを務める。

ブラックロック入社以前は、日本経済新聞社を経て、1987 年、日興証券投資信託委託(現・日興アセット・マネジメント)に入社。国際投資部シニア・ファンドマネジャーを経験後、1995 年に日本バンカーストラスト信託銀行 外国株式運用部長に転じる。

(同社の)ドイチェ信託銀行への統合後は、常務執行役員兼 CIO として公的年金・企業年金を中心に運用資産約 3 兆円の国内運用部門を統括、バランス型資産配分の責任者を務める。

2008 年、明治ドレスナー・アセットマネジメント(現・明治安田アセットマネジメント)執行役運用担当に就任。2015 年 4 月、GI キャピタル・マネジメント入社し、CIO として投資顧問部を統括。

上智大学(文学部新聞学科)卒業

コロンビア・ビジネススクール(MBA)修了

CFA 協会認定証券アナリスト



原田武嗣, CFA

一般社団法人日本 CFA 協会 執行理事、アドボカシー委員会チェア

日本 CFA 協会執行理事、アドボカシー委員会チェアとして倫理・職業基準の日本の投資専門家への普及・促進、コーポレートガバナンス及び資本市場健全性に関わる問題に取り組んでいる。

野村アセットマネジメント株式会社でコンプライアンスオフィサー、リスク管理委員会委員、アナリスト、ファンドマネジャーや商品開発及びロンドンオフィス等のヘッドを含む広範な職務に 30 年以上にわたり従事した。また 2002-2006 年には、野村ブラックロック・アセット・マネジメント株式会社で監査役を勤めた。ノースウエスタン大学経営大学院 経営学修士。



シン・スングユ, CFA

ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・コー、
バイス・プレジデント、地方債クレジットアナリスト

シン氏は、レバレッジド・ローン、株式、転換社債、社債における経験を活かし、ヘルスケア関連の地方債アナリストとして活躍しています。

1998 年の BBH インベストメント・マネジメント入社前は、JP モルガン・カンパニーのグローバル・クレジット・リサーチ・グループのアナリストを務め、アナリストとしてのトレーニング・プログラムを修了しました。

ハーバード大学卒業(心理学専攻)後、マサチューセッツ工科大学の博士課程に進みました。CFA(CFA 協会認定証券アナリスト)資格を有しています。



宝田めぐみ, CFA

一般社団法人日本 CFA 協会理事
東洋証券投資調査部 シニアアナリスト、マネジャー

宝田めぐみ氏、CFA(CFA 協会認定アナリスト)、は東洋証券でシニアアナリストとして活躍し、日経 CNBC、日経新聞や「エコノミスト」等でも取りあげられており、独特な目線での株式発掘で知られている。アナリスト以前は、上場を目指す企業への IPO コンサルタントを行うなど資本市場で経験を積む。メリルリンチ投資顧問、メリルリンチインターナショナルバンクでは 5 年程マーケティングオフィサーを務めた後、古巣の東洋証券に戻っている。また、2011 年より日本 CFA 協会の理事に選任され、現在、理事及びメンバーシップ委員長も務める。MBA、CMA、CIIA 保有。



地口 祐一

ブラックロック・ジャパン株式会社
ディレクター
運用部門
マルチアセット運用部長

2013年ブラックロック・ジャパン入社。グローバルな市場、多様な資産クラスを対象としたマルチアセット運用を行うマルチアセット運用部の責任者。

ブラックロック入社以前は、1990年明治生命保険(現明治安田生命保険)入社。主にクレジット・アナリスト、エコノミスト等のリサーチ業務に従事。明治生命保険在籍中、1991年(財)国際金融情報センターにて、エコノミストとして欧州諸国のカントリーリスク分析・レーティング業務を担当。1997年日本興業投信(現DIAMアセットマネジメント)に出向し、債券(円債・外債)運用業務に従事。1999年より明治生命インターナショナル・ロンドンにて欧州株式の運用を統括。

2002年INGグループに移籍し、同日本拠点のアイエヌジー生命保険(現NN生命)の財務企画部部長を経て、2005年より8年間、興銀第一ライフ・アセットマネジメント(現DIAMアセットマネジメント)にて、シニア・ファンド・マネジャーとして日本株式の運用及び投資戦略立案に携わる。

1990年 慶應義塾大学卒業(経済学部)
日本証券アナリスト協会検定会員



アンディ・シエ博士

著名中国エコノミスト
元モルガン・スタンレー・マネジング・ディレクター
アジア太平洋地域担当首席エコノミスト

アンディ・シエ博士は上海を拠点に活躍する、中国・アジアを専門とする独立エコノミストです。博士は香港の日刊英字紙サウスチャイナ・モーニング・ポストのゲスト・コラムニストも務めています。

シエ博士は、1997年のアジア金融危機や最近の米サブプライム住宅ローン市場の崩壊を含む経済バブルを正確に予測した数少ないエコノミストの一人です。1997年にモルガン・スタンレーに入社後、2006年までマネージング・ディレクター兼アジア太平洋地域担当の首席エコノミストとして活躍しました。それ以前はマコーリー銀行(シンガポール支店)で2年間、コーポレート・ファイナンスのアソシエイト・ディレクターを務めました。また世界銀行で5年間、エコノミストとして活動しました。

2013年、ブルームバーグ誌より、ファイナンス分野で最も影響力のある50人の一人に選ばれました。また、インステイティューショナル・インベスター誌の機関投資家調査において、2000年~2006年のアジア太平洋地区の最優秀エコ

ノミストに選出されました。2001年、中国国営テレビの CCTV(中国中央電視台)と世界経済フォーラムから、中国の将来のリーダー10名のうちの一人に選ばれました。



ニック・ポラード

CFA 協会
アジア・パシフィック マネージング・ディレクター

ニック・ポラードは 2016 年、アジア太平洋地域担当マネージング・ディレクターとして CFA 協会に奉職し、現在香港オフィスを拠点として、北京(中国)、およびムンバイ(インド)での業務も統括しています。

ニックは CFA 協会に関係する全ステークホルダーとの提携を通じて、CFA 協会資格認定プログラムの登録・稼働会員を増加させることを職務としており、担当地域全域における機関パートナー(雇用者企業)とも協力を進めています。ニックは今後担当地域内の 19 に上る CFA 協会団体(会員数 23,000 人)に対して、積極的な支援を提供します。

ニックは資産管理・銀行業務のプロとして、欧州・アジアにおける企業育成に通暁すると同時に、戦略的リーダーシップ・スキルと学習・専門能力開発に関する専門知識を併せ持つユニークな人材です。CFA 協会奉職以前にはロイヤルバンク・オブ・スコットランドのクーツ・アジア部門最高経営責任者(CEO)、クーツ・インターナショナルの国際学習・専門能力開発部門の責任者等、重職を歴任しましたが、キャリアをスタートしたのは現在 RBS グループ傘下にあるナットウェスト・グループで、マーケティング・人材開発分野で経験を積みました。

ニックはロンドンのユニバーシティ・カレッジで学士号を取得しており、プライベートウェルスマネジメント協会の会員です。2009 年以降アジア太平洋地域を拠点としており、現在は香港に居を定めています。



スティーブ・ガートン

トムソン・ロイター
IFR アジア エディター

スティーブは 2010 年に香港を拠点とする IFR アジアのエディターとしてトムソン・ロイターに入社しました。彼はアジア太平洋地域の資本市場ファイナンスに焦点を当て、東京、北京、香港、シンガポール、シドニーにあるレポーターのチームを統括しています。

スティーブは 2005 年に香港に移って以来、アジアの債券、ローン、株式市場をカバーしてきており、資本市場関係のイベントで頻繁にモデレーターを務めています。IFR に入社する前は、英国の出版社であるユーロマネー・インスティテューショナル・インベスターにおいて 8 年間、ロンドンと香港における、金融に関するさまざまな出版物のために執筆・編集をしてきました。既婚で 2 児の父親です。



村田雅志, CFA

ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・インベストメント・サービス株式会社
バイス・プレジデント
通貨ストラテジスト

村田雅志は、東京を拠点とし、ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・インベストメント・サービス株式会社(以下、BBH)で、通貨ストラテジストとして日本と新興国の分析を担当しています。

村田は、BBHに入社する前、GCIキャピタルでチーフエコノミストとして務め、その前はUFJ 総合研究所(現在の三菱UFJリサーチ&コンサルティング)でエコノミストをしていました。村田はコロンビア大学で国際関係学の修士号を、東京工業大学で工学修士号を取得しています。村田はCFA協会認定証券アナリストでもあります。



パトリック・ウェルター

フランクフルター・アルゲマイネ・ツァイトUNG (FAZ)(フランクフルト総合新聞)
ノイエ・チュルヒャー・ツァイトUNG (NZZ)
特派員・論説委員

パトリック・ウェルターはドイツの高級日刊紙「フランクフルター・アルゲマイネ・ツァイトUNG (FAZ) (フランクフルト総合新聞)」およびスイスの日刊紙「ノイエ・チュルヒャー・ツァイトUNG (NZZ)」の特派員・論説委員です。20年超に渡り、欧州中央銀行(ECB)、米連邦準備理事会(FRB)、日本銀行をカバーしてきており、金融政策を専門としています。

2015年3月に北東アジア特派員として来日し、日本、韓国と台湾の政治経済をカバーしています。2010年から2014年の間、米国ワシントンDCで、北米経済政策特派員、FEDウォッチャーとして勤務しました。FED以外に、IMF、世界銀行、経済政策もカバーしました。アメリカにおけるユーロ危機とG20も彼のカバレッジの一部でした。2007年から2009年の間、初めて日本で勤務しました。

欧州を2007年に離れる前、ウェルターは欧州通貨統合と欧州中央銀行までの展開と経済政策全般を、10年カバーしました。1995年からドイツの日刊経済紙「ハンデルスブラット(ドイツ経済新聞)」に勤務したのち、2002年に「フランクフルター・アルゲマイネ・ツァイトUNG (FAZ) (フランクフルト総合新聞)」に入社しました。ケルン大学で経済修士号を取得したのち、国際移民の分野等で調査アシスタントとして勤務しました。



本間 晶, CFA

一般社団法人日本 CFA 協会理事
東海東京証券オペレーション本部 部長

国際証券(現・三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券)に入社。日本株調査、クオンツ分析等に
従事。ロンバード・オーディエ・インターナショナル・ポートフォリオ・マネジメント(ロンドン)にて
アジア太平洋地域の株式ポートフォリオ、ヘスインデックス(バルセロナ)にてグローバル・フ
アンドの運用に従事。ダウ・ジョーンズ・ジャパン(シニア・クオンツ・アナリスト)等を経て、2014 年に東海東京フィ
ナンシャル・ホールディングスに入社。現在、東海東京証券オペレーション本部に所属。

CFA 協会認定証券アナリスト(CFA)、国際公認投資アナリスト(CIIA)、日本証券アナリスト協会検定会員(CMA)、
国際テクニカルアナリスト連盟認定テクニカルアナリスト(CFTe)、MTA 認定テクニカルアナリスト(米国テクニカル
アナリスト)(CMT)、GARP 認定金融リスクマネージャー(FRM)。

IESE ビジネス・スクール経営学修士。京都大学法学部卒業。



青砥 政孝, CFA

一般社団法人日本 CFA 協会会長
みずほキャピタルパートナーズ株式会社インターナルオーディター

1981 年日本興業銀行入行後、1988 年より同行ニューヨーク支店にて Vice President、1996
年厚生年金基金連合会(現、企業年金連合会)へ出向、年金運用部運用課長、Chief Fund
Manager を務める。

2004 年みずほ銀行資金証券部総合資金部次長、2006 年同行資産管理 サービス信託銀行証券運用部部長、
2008 年みずほ第一フィナンシャルテクノロジー株式会社取締役、2014 年みずほキャピタルパートナーズ株式会
社 General Manager を経てインターナルオーディター(現職)。

日本ファイナンス学会会員。日本証券アナリストジャーナル編集委員(2010 年 11 月~2014 年 5 月)。
一般社団法人日本 CFA 協会監事(2012 年 11 月~2015 年 10 月)、2015 年 11 月より同協会会長。

一橋大学経済学部(荒憲治郎ゼミ)卒業。社団法人日本証券アナリスト協会検定会員(CMA)。

国際投資アナリスト(CIIA)。CFA 協会認定証券アナリスト(CFA)。

主著は「年金基金の自家運用」東洋経済、共訳書は「米国企業年金の基礎 マクギル」ぎょうせい。